

令和3年7月14日
令和3年10月20日修正
(公財) 日本スケート連盟

2021/2022 スピードスケートジュニア国際競技会派遣選手選考基準

~~ジュニアワールドカップにおける実施種目など、詳細は国際スケート連盟 (ISU) によって後日通知される予定である。これを受けて、本選考基準のうち ISU から通知されるルールに適合しない部分は変更される場合がある。~~

【決定の方法】

国際競技会への派遣選手選考は、以下の基準に基づき、強化部委員会が推薦し、選考委員会又は理事会で承認することによって決定する。

【派遣選手団の編成方針】

1. 日本代表として十分な活躍が期待される選手の中から選考する。
2. 日本代表として十分な活躍が期待できる種目を優先的に選考する。
3. 行動規範を遵守し、活力ある日本スケート連盟を代表するに相応しい選手・役員をもって編成する。

【出場に関する制限】

各国際競技会の参加標準記録における対象競技会は、~~2020~~2019年7月1日以降に開催されたすべての ISU メンバーに参加資格が与えられている国際競技会 (ISU ルール第 107 条 4 項に従う)、全日本スピードスケート距離別選手権大会、全日本スピードスケート選手権大会、全日本ジュニアスピードスケート選手権大会とする。

【特記事項】

本選考基準において、協議による選考を定めている場合において意見の一致に至らなかった場合は、多数決の方法をもって決する。また、ここでの選考は、強化部委員会の出席者 (選考の対象とされる選手と同所属や担当コーチなどといった関係者を除く) の 3 分の 2 以上の多数をもって変更することができる。

~~1. ジュニアワールドカップ第1戦 (11/28~29、500m~3000m・Ms・TS、欧州) ※派遣中止~~

~~【選考年齢区分】~~

~~国際スケート連盟 (以下、ISU) ルール 108 条 2 項~~

~~注) 2002 年 7 月 1 日から 2007 年 6 月 30 日までに生まれた者~~

~~【派遣可能人数】~~

~~男子 6 名・女子 6 名 (合計 12 名)~~

~~【選考基準】~~

~~対象競技会：第 28 回全日本スピードスケート距離別選手権大会~~

~~※ 距離別部門及びジュニア選考部門の両部門を対象とする。~~

~~(1) 対象競技会における男女 500m、男女 1000m、男女 1500m、男女 3000m、男子 5000m の各~~

~~距離で、年齢区分に該当する選手（以下、該当選手）の両部門の全レースを対象としたタイムの最上位者を選考する。ただし、男子 5000m は、男子 3000m の ISU ジュニアワールドカップ第 1 戦参加標準記録を所持している選手を対象とする。~~

~~(2) (1) で選考された者以外の派遣選手は、既に選考された選手の次の成績に位置する該当選手の中から、選考時点の JOC ナショナルコーチ、スピードスケート強化部長及びジュニア強化責任者の協議により、マスタート・チームスプリントの選手構成と、メダル獲得の可能性を勘案して選考する。~~

~~(3) (1) に該当する選手において、シニア日本代表に選出されジュニアワールドカップに出場しない場合は、これにより空いた出場枠についても (2) に従って選考する。~~

~~(4) 上記の選考基準で判断できない場合は、強化部委員会の協議によって選考する。~~

~~【その他】~~

~~・ ISU の参加要項に変更があった場合は、それに準じて選考基準を再検討して変更する場合がある。~~

~~・ ISU の設定する参加標準記録を所持している種目にのみ、出場することができる。~~

~~・ 選考された選手の中で、ISU の設定する参加標準記録を所持している選手は、エントリー枠に空きがあった場合には、上記 (1) で用いた各距離のタイムの良い方から順に追加エントリーする場合がある。その後もエントリー枠に空きがあった場合には、所持している記録の良い選手から順に追加エントリーをする場合がある。~~

~~【ジュニアワールドカップ第 1 戦参加標準記録】~~

	女子	男子
500m	45.00	41.00
1000m	1.30.00	1.22.00
1500m	2.20.00	2.07.00
3000m	5.00.00	4.25.00

~~※ 上記の記録は 2019/2020 シーズンのものであり、2021/2022 シーズン (今シーズン) のものは ISU によって変更される場合がある。~~

2. ジュニアワールドカップ最終戦 (期日未定-1/22~23、500m~3000m・Ms・TPTS、場所未定インスブルック)

【選考年齢区分】

国際スケート連盟 (ISU) ルール 108 条 2 項

注) 2002 年 7 月 1 日から 2007 年 6 月 30 日までに生まれた者

【派遣可能人数】

男子 5 名・女子 5 名 (合計 10 名)

【選考基準】

対象競技会：第 28 回全日本スピードスケート距離別選手権大会、~~ジュニアワールドカップ第 1 戦、~~
第 45 回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会

(1) 世界ジュニアスピードスケート選手権大会の選考基準に準ずる。

(2) 上記選考基準で判断できない場合は、強化部委員会の協議によって選考する。

【その他】

- ・ ISU の参加要項に変更があった場合は、それに準じて選考基準を再検討して変更する場合がある。
- ・ ISU の設定する参加標準記録を所持している種目にのみ、出場することができる。
- ・ 選考された選手の中で、ISU の設定する参加標準記録を所持している選手は、エントリー枠に空きがあった場合、所持している記録の良い選手から順にエントリーを行う場合がある。

【ジュニアワールドカップ最終戦参加標準記録】

	女子	男子
500m	42,50	38,50
1000m	1.25,00	1.16,00
1500m	2.12,00	1.58,00
3000m	4.45,00	4.15,00/4.05,00

~~※ 上記の記録は 2019/2020 シーズンのものであり、2021/2022 シーズン (今シーズン) のものは ISU によって変更される場合がある。~~

3. 世界ジュニアスピードスケート選手権大会 (1/28~30、オーストリア・インスブルック)

【選考年齢区分】

国際スケート連盟 (ISU) ルール 108 条 2 項

注) 2002 年 7 月 1 日から 2007 年 6 月 30 日までに生まれた者

【派遣可能人数】

男子 5 名・女子 5 名 (合計 10 名)

【選考基準】

対象競技会：第 28 回全日本スピードスケート距離別選手権大会、~~ジュニアワールドカップ第 1 戦、~~
第 45 回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会

(1) 選考年齢区分に該当する選手の中から、以下の①~④に従い選考する。

① ワールドカップ第 1~4 戦のいずれかにおいて日本代表として選考された選手は、その選考基準を満たして選考された種目 (マススタート、チームパシュート及びチームスプリントを除く) について、各種目最大 1 名の範囲内で選考する。

~~② ジュニアワールドカップ第 1 戦で優勝した選手は、その種目 (マススタート、チームパシュート及びチームスプリントを除く) について、選考する。ただし、上記①を満たして選手が選考された場合、当該種目については、本号では選考しない。~~

③ 第 45 回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会における男女 500m、男女 1000m、男女 1500m、女子 3000m、男子 5000m の各種目最上位の選手を選考する。ただし、第 28 回全日本スピードスケート距離別選手権大会において、世界ジュニア選手権大会派遣特別記録 (後述) を上回った選手がいた場合、その種目については、両選手の実績を比較し、選考時点の JOC ナショナルコーチ、スピードスケート強化部長及びジュニア強化責任者の協議により、いずれか 1 名を選考する。なお、①及び②を満たして選手が選考された場合、当該種目については、本号では選考しない。

④ 残りの派遣選手は、選考時点の JOC ナショナルコーチ、スピードスケート強化部長及びジュ

ニア強化責任者の協議により、第45回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会にエントリーしている選手の中から、対象競技会の順位や昨年度の競技成績を考慮し、チームパシュート・マススタートの構成とメダル獲得の可能性を勘案して総合的に、選考する。

(2) 上記選考基準で判断できない場合は、強化部委員会の協議によって選考する。

【その他】

- ・ ISU の参加要項に変更があった場合は、それに準じて選考基準を再検討して変更する場合がある。
- ・ ISU の設定する参加標準記録を所持している種目にのみ、出場することができる。なお、総合得点競技としての順位付けのためには、全ての距離に出場する必要がある。
- ・ 選考された選手の中で、ISU の設定する参加標準記録を所持している選手は、エントリー枠に空きがあった場合には、所持している記録の良い選手から順に追加エントリーをする場合がある。
- ・ 過密した競技会スケジュールのため、第71回全国高等学校スケート選手権大会(1/17～21)への出場を優先する場合は、世界ジュニア選手権大会への派遣準備やジュニアワールドカップ最終戦(期日は未定であるが、~~1月中旬の開催を予想~~1/22～23)の派遣有無も考慮し、当該選手は上記選考対象から除外する場合がある。
- ・ 北京冬季オリンピックの日本代表選手となった者は、本競技会の代表選手には選考しない。これによって空いた枠に関しては、上記選考基準に従った次点者から順に、選考時点のJOC ナショナルコーチ、スピードスケート強化部長及びジュニア強化責任者の協議により、国際競技会での活躍を前提とした選手団構成についての総合的な検討を加えながら、選考する。

【世界ジュニア選手権大会参加標準記録】

	女子	男子
500m	42,50	38,50
1000m	1.25,00	1.16,00
1500m	2.12,00	1.58,00
3000m	4.45,00	
5000m		7.05,00 又は 4.05,00(3000m)

~~※ 上記の記録は2020/2021シーズンのものであり、2021/2022シーズン(今シーズン)のものはISUによって変更される場合がある。~~

【世界ジュニア選手権大会派遣特別記録】

	女子	男子
500m	39,10	35,50
1000m	1.18,20	1.10,00
1500m	2.01,50	1.48,60
3000m	4.22,20	6.31,00

※ 対象競技会は、第28回全日本スピードスケート距離別選手権大会とする。